

はた いっけい
秦 一景 (生年不詳～1686)

俳人。松山藩御用商人。伊勢国桑名郡(現、三重県)出身。桑名藩主・松平定行^{まつだいらさだゆき}の松山への領地替えとともに松山に移る。御用商人として活躍する一方、明暦頃より句作に励むようになり、貞門派^{ていもんは}の俳書に多く俳句が収められている。藩主・定行の俳友であり、俳句における松山黎明期の第一人者であった。

略歴

生年不詳	伊勢国桑名郡に生まれる。
寛永12(1635)年	松平定行の松山入りとともに松山に移住
明暦2(1656)年	良徳編『崑山集』刊行。一景の句が収められている。
寛文8(1668)年	定行追悼俳諧連歌で、協句を詠む。
貞享3(1686)年2月23日	永眠

〈関連図書〉

- ・愛媛県史編さん委員会『愛媛県史 文学』愛媛県 1984年
- ・愛媛県史編さん委員会『愛媛県史 人物』愛媛県 1989年